

設定した課題や設計・計画を改善・修正し よりよいものを作ろうとする生徒の育成

— 願いを明確にする課題の設定と願いを実現するデジタル改善・修正シートの活用を通して —

課題に向かって
作品がよくなったな

特別研修員 家庭・技術・家庭 技術系 三宅 剛(中学校教諭)
中学1年・材料と加工「自分や人のためになる整理棚を製作しよう」

手立て2 願いを実現するデジタル改善・修正シート

○毎時間、課題に沿った改善、修正ができたかを振り返る

製作の評価

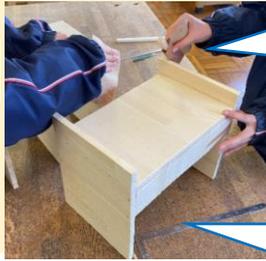
| 願い | 整理できて教科書を取り出すときに怪我をしないような再利用できる棚 | | |
|-----|----------------------------------|--|---|
| 作業 | ゴール (願いから考える) | 写真 | どうだったか (振り返り) |
| やすり | 取り出すときに怪我をしないように角を丸くして安全性を追求したい。 |  | 棒やすりで均等にした。角は棒やすりで削ると折れてしまうから紙やすりで削った。やすりをかける前と後ではこんなにも違うんだと驚いた。やすりをかける事によって安全性が高められたと思う。 |

釘を減らせば、
リサイクルしやすい

製作

角を丸くして、
安全性を高めよう

設計・計画



安全性は達成できた!釘も
最小限にしたのでリサイク
ルしやすいぞ!

全部の角を丸くした方が安
全性が高まるね!設計を変
更しよう!

願いを実現
する作業

課題の設定

手立て1 願いを明確にする課題の設定

○技術の見方・考え方を働かせて、作品の願いに折り合いをつける

僕の願いは、環境に
よく、安全な棚だな

| | |
|------------|-----|
| 機能性 | 安全性 |
| 環境への 負荷 | 経済性 |

安全性も大事だな!

安全性

筋交いを
作って、後
方も丈夫に
する

角を
丸く



②個人で決定

環境を重視しよう!

環境への負荷

釘やネジを
あまり使わ
ないように
する。

余ってしまった
場合は、仕切り
を作ったりす
る。



①班で意見交流

みんなの意見を参考にし
て、「再利用できて、安全
性が高い棚」を作りたい

自分の
願い

機能性、安全性、環境への負荷、経済性
何を大切にして作っていけばいいかな。

【生徒の実態】

自分の作品を、自ら進んで改善・修正しようと
しない生徒

【先生の思い】

どうやって解決するのかという願いを明確にし、
改善・修正しながらよりよいものを作ってほしい

成果

課題の設定では、願いを明確にしたことにより、
製作する棚を具体的にイメージすることができ
た。また、「デジタル改善・修正シート」を活用
したことで、よりよいものを作るための改善、修
正が多数見られた。

課題

「デジタル改善・修正シート」を書き込む際、教
科書やノートを見ていたため、時間がかかってい
た。そのため、ICTで使用したデータや既習事項
などをリンクで張り付けることで、シートの利便
性をよくしていく必要がある。